国民年金第3号被保険者該当申立書

1 申 立 者 （第3号被保険者）	氏 名		生年月日	（和暦） 年 月 日
	住 所			
	職 業		収 入	千円
	年金手帳の基礎年金番号		―	
2 配 偶 者 （第2号被保険者）	氏 名	（組合員番号: ）	生年月日	（和暦） 年 月 日
	住 所			
	年金手帳の基礎年金番号		―	

3 健康保険の被保険者証等を提示できない理由 （該当する箇所を〇で囲んでください）	（1）配偶者の加入制度	ア 国民健康保険組合の加入員 イ 任意単独被保険者
	（2）申立者の加入制度	ウ 健康保険の任意継続被保険者 エ 任意継続組合員 オ 特例継続組合員
	（3）その他	

4 退 職 日	（退職した日：（和暦） 年 月 日）
5 届出が遅延した理由（該当日から届日までの扶養の事実を記入してください）	
6 失業保険を受給しない、またはできないことを明記して下さい。	

上記のとおり相違ないことを申し立てます。

令和 年 月 日

年金事務所長（旧社会保険事務所） 様

氏 名

＊ 太線内を記入してください。　　＜記入例＞

国民年金第3号被保険者該当申立書

被扶養配偶者

組合員

1 申立者（第3号被保険者）	氏名	共済　花子	生年月日	（和暦）　昭和ＸＸ年　Ｘ月　Ｘ日
	住所	埼玉県さいたま市中央区新都心3－1－2　共済マンション101号室		
	職業	無職	収入	千円
	年金手帳の基礎年金番号	※※　－　※※		
2 配偶者（第2号被保険者）	氏名	共済　太郎（組合員番号:01234567）	生年月日	（和暦）　昭和ＸＸ年　Ｘ月　Ｘ日
	住所	埼玉県さいたま市中央区新都心3－1－2　共済マンション101号室		
	年金手帳の基礎年金番号	ＸＸ　－　ＸＸ		

3
健康保
険者
てさ
（該当
○で
い）

国民
任意単独被保険者

4以降の記入について

※ 3については記入不要です。

退職により被扶養者になった場合

⇒4と5と6をご記入ください。

退職以外の理由により被扶養者になった場合

⇒5のみご記入ください。

4　退　職　日	（退職した日：（和暦）令和 ＸＸ　年　ＸＸ　月　ＸＸ日）
5 届出が遅延した理由（該当日から届日までの扶養の事実を記入してください）	〔例〕夫の扶養であったが、共済組合制度への届出（被扶養者認定申請）が遅延したため。
6 失業保険を受給しない、またはできないことを明記して下さい。	〔例〕受給しない。受給資格なし。待機期間中。受給終了。期間延長中。　等

上記のとおり相違ないことを申し立てます。

令和　ＸＸ年　　ＸＸ月　ＸＸ日

年金事務所長（旧社会保険事務所）　様

氏　名　　共済　花子